

小規模事業者の皆様必見！

2月中旬発表予定

キーワード

ものづくり補助金

持続化補助金

IT補助金

生産性向上・販路開拓・業務効率化

小規模事業者

補助金活用 セミナー 2月20日(水)

小規模事業者とは？

小規模事業者とは、「製造業その他の業種に属する事業を主たる事業として営む商工業者（会社および個人事業主）」であり、常時使用する従業員の数が20人以下（卸売業、小売業、サービス業（宿泊業・娯楽業を除く）に属する事業を主たる事業として営む者については5人以下）の事業者です。

参加費

無料

定員30名様
(先着順)

日時 平成31年

補助金活用セミナー 15:00~16:30

個別相談会 16:30~17:00

場所 ふかや市商工会 本所 2階ホール

内容 各種補助金の概略説明・採択事例紹介 加点となる経営力向上計画の認定

②生産性向上・人手不足対策

【30補正 1,205億円 / 31当初 369億円 (319億円)】

- 「ものづくり・商業・サービス補助金」「持続化補助金」「IT導入補助金」を一体的に措置。広報・補助金活用から効果検証まで一体的に実施（「中小企業生産性革命推進事業」）。
- 生産性向上等に向けた支援措置を切れ目なく継続的に講じるため、従来補正予算で講じられてきた「ものづくり・商業・サービス補助金」の当初予算化を実現。
- 都道府県が地域の実情に応じた販路開拓支援等の小規模企業政策に取り組みことを後押しするため、「自治体連携型持続化補助金」の当初予算化を実現。

● 中小企業生産性革命推進事業【1,100億円】<30補正>

● 中小企業等による生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資や小規模事業者の販路開拓・生産性向上の取組み、中小企業等のITの導入などを支援。

● ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業【50億円（新規）】

● 中小企業等の連携体が事業者間でデータを共有・活用することで生産性を高める高度なプロジェクトや、地域経済牽引事業計画の承認を受けて連携して行う事業の設備投資等を支援。

● 地方公共団体による小規模事業者支援推進事業（自治体連携型持続化補助金）【10億円（新規）】
● 地方公共団体が商工会、商工会連所等を活用しながら、小規模事業者等に対して、経営計画を作成する取組や、その経営計画に基づき販路開拓に取組む費用を支援。

平成30年補正
平成31年予算案
中小企業庁 HP より

ものづくり補助金



ものづくり補助のできること

- ・ 基幹システムを作る
- ・ 集客ソフトを導入する
- ・ 最新設備を導入する
- ・ 機械化を実現する
- ・ 新製品を開発する

中小企業等が対象。革新的なサービスや試作品の開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等

補助上限 1,000万円～500万円の類型あり。

小規模事業者持続化補助金



過去の採択事例

- ・ チラシ・看板の作成
- ・ ホームページの作成
- ・ お店のバリアフリー化
- ・ 機械の導入
- ・ メニュー表の作成など

小規模事業者が対象。機械装置等費、広報費、展示会等出展費、委託費等、補助上限50万円。

IT補助金



参考事例

- ・ ホームページ作成
 - ・ 会計システム導入
- ホームページの開設により新規顧客を獲得！会計システムの導入により日々の業績管理がタイムリーに

生産性の向上を図ることを目的としてITツール（ソフトウェア、サービス等）を導入する経費の一部、100万円を上限に補助。

補助金活用セミナー申込書

FAX048-584-6165 FAXにてお申込み下さい。

関心のある事項を○で囲みください。

※複数でも可能

- ・ ものづくり補助金
- ・ 小規模事業者持続化補助金
- ・ IT補助金
- ・ 経営力向上計画の認定

事業所名

参加者氏名

TEL